

3. 中国文学科

古代から近現代におよぶ中国文学を学ぶ。悠久の歴史をもつ中国文学は、多彩かつ多様なジャンルがあり、魅力的な作品に富む。また、中国文学は言語をはじめとする他の歴史・思想・宗教・民俗文化などの諸領域と密接に関連し、その上に開いた精華といえる。それらのさまざまな文化事象をあわせ学び、中国文学の作品を通して読解力・鑑賞力を涵養し、その特質を明らかにすることを目標とする。

1年次においては入門期の知識を概括的に幅広く学び、今後の学修における展開の基礎を培っていく。

2年次以降においては、各自が学修の重点をどこに置くのかにより、4プログラムから1プログラムを選択する。

3-1. 受講キャンパス

▼1年次

主に渋谷キャンパスで受講する。教養総合科目は、基礎科目群のうち、スポーツ・身体文化IA・IB、(教職課程受講希望者は) First Year English I・IIを週1回横浜たまプラーザキャンパスで受講し、必修外国語(中国語)は渋谷キャンパス昼開講時間帯で受講する。それ以外の科目は両キャンパスのすべての授業時間帯で受講できる。

▼2・3・4年次

主に渋谷キャンパスで受講する。教養総合科目は、基礎科目群の必修外国語(中国語)は渋谷キャンパス昼開講時間帯で受講する。それ以外の科目は両キャンパスのすべての授業時間帯で受講できる。

3-2. 各プログラムについて

▼文学研究プログラム

古代から近現代におよぶ中国文学を主たる対象とし、その作品の解釈・鑑賞を通して中国文学の特質を学ぶことに重点を置く。

▼中国語教養プログラム

中国語を基礎から学び応用力を身につけることに重点を置く。2年次後期には、中国・天津の南開大学へのセメスター留学が必修となり、生きた中国語や文化を学び中国語運用能力を高める。

▼中国民俗文化プログラム

中国文学を核としながら東アジア世界に広がる基層文化をも視野に入れ、中国の民俗文化を学ぶ。

▼人文総合プログラム

中国文学を核としながら関連諸領域を学び、幅広い中国理解を目指すことに重点を置く。

3-3. カリキュラムの構成と履修方法

		文学研究プログラム		中国語教養プログラム		中国民俗文化プログラム		人文総合プログラム		備考	
		卒論履修者	卒論非履修者	卒論履修者	卒論非履修者	卒論履修者	卒論非履修者	卒論履修者	卒論非履修者		
専門教育科目	学修基礎科目	6単位以上	6単位以上	6単位以上	6単位以上	6単位以上	6単位以上	6単位以上	6単位以上	必修注(1)	
	学科基礎科目	24単位	24単位	24単位	24単位	24単位	24単位	24単位	24単位	必修	
	学科応用科目	研究・演習卒業論文Ⅰ	8単位以上	14単位以上	4単位以上	10単位以上	4単位以上	10単位以上	4単位以上	10単位以上	選択必修
		卒業論文Ⅱ	6単位		6単位		6単位		6単位		
	プログラム専修科目	導入科目	4単位以上	4単位以上	4単位以上	4単位以上	4単位以上	4単位以上	4単位以上	4単位以上	
		プログラム基礎科目	4単位以上	4単位以上	6単位	6単位	4単位以上	4単位以上	4単位以上	4単位以上	
		プログラム応用科目	12単位以上	12単位以上	14単位以上	14単位以上	16単位以上	16単位以上	16単位以上	16単位以上	
関連科目										自由選択	

注(1) 学修基礎科目の必修は、「中国古典読法Ⅰ」「同Ⅱ」「同Ⅲ」が必修。「中国古典読法基礎」は選択。

(2) プログラム基礎科目は、選択したプログラムの基礎Ⅰ～Ⅲから指定された単位数以上を修得する。

(3) プログラム応用科目は、選択プログラムによって指定されている特殊講義A・同Bの2科目4単位が必修である。

(4) 学科基幹科目・プログラム専修科目ともに、その修得単位数が要卒単位数を超えた場合、超過単位は専門科目の卒業要件単位数に算入される。

3-4. プログラム選択制について

プログラムが分かれるのは、2年次からである。従って、プログラムの選択は、2年次前期の履修登録の際に行う。登録後の変更は原則として認められない。

3年次において特別な事情によりプログラムを変更する場合には、教務委員との面談の後、学科で検討する。

3-5. 卒業論文選択について

卒業論文は選択制である。卒業論文を履修する場合は、3年次前期の履修登録時に、「卒業論文Ⅰ」を登録すること。なお、「卒業論文Ⅱ」は3年次後期に登録を行い、その登録は4年次まで1年半にわたり継続する。「卒業論文Ⅱ」の登録単位は、4年次の履修単位制限に含まれる。ただし、「卒業論文Ⅰ」を修得していないと「卒業論文Ⅱ」に登録することはできない。「卒業論文Ⅱ」は、登録確定後の変更は原則として認められない。(P30 参照)

3-6. セメスター留学について

中国語教養プログラムを選択した学生は、中国・天津市の南開大学へのセメスター留学が必修となっている。

注) 詳細は別途告知する。

	授業科目	開講	単位	開講学年				備考	
				1	2	3	4		
学科基礎科目	学修基礎	中国古典読法基礎	前後	2	○			選択	
		中国古典読法Ⅰ	前後	2	○			6単位必修	
		中国古典読法Ⅱ	前後	2	○				
		中国古典読法Ⅲ	前後	2		○			
	学科基礎科目	中国文学入門	前後	2	○				24単位 必修
		中国文学概説	前後	2	○				
		中国文学通史	前後	2		○			
		中国語基礎演習 <small>前期集中</small>	前後	2	○				
		中国語演習Ⅰ	前後	1	○				
		中国語演習Ⅱ	前後	1		○			
		漢字情報処理Ⅰ	前後	2		○			
		漢字情報処理Ⅱ	前後	2			○		
		唐宋詩文演習	前後	2	○				
		詩経演習	前後	2		○			
		論語演習	前後	2		○			
		楚辞演習	前後	2			○		
	文選演習	前後	2			○			
	学科応用科目	研究・演習	中国原典研究Ⅰ	前後	2			○	<ul style="list-style-type: none"> ・文学研究プログラム選択者は卒業論文Ⅱ選択の場合4科目8単位以上 卒業論文Ⅱ非選択の場合7科目14単位以上 ・中国語教養・中国民俗文化・人文総合プログラム選択者は卒業論文Ⅱ選択の場合2科目4単位以上 卒業論文Ⅱ非選択の場合5科目10単位以上
			中国原典研究Ⅱ	前後	2			○	
			中国原典研究Ⅲ	前後	2			○	
			中国原典研究Ⅳ	前後	2			○	
		中国原典演習Ⅰ	前後	2			○		
		中国原典演習Ⅱ	前後	2			○		
		中国原典演習Ⅲ	前後	2			○		
中国原典演習Ⅳ		前後	2			○			
卒業論文	卒業論文Ⅰ	前期	2			○	卒業論文Ⅰを修得済であること		
	卒業論文Ⅱ	3セメスタ	6			○			
プログラム専修科目	導入科目	中国文学概説	前後	2	○			この中から4単位以上	
		中国民俗文化概説	前後	2	○				
		現代中国概説	前後	2	○				
	プログラム基礎科目	中国文学基礎Ⅰ	前後	2		○		文学研究プログラム選択者は2科目4単位以上選択必修	
		中国文学基礎Ⅱ	前後	2		○			
		中国文学基礎Ⅲ	前後	2		○		中国語教養プログラム選択者は3科目6単位必修	
		中国語教養基礎Ⅰ	前後	2		○			
		中国語教養基礎Ⅱ◆	前後	2		○			
		中国語教養基礎Ⅲ◆	前後	2		○		中国民俗文化プログラム選択者は2科目4単位以上選択必修	
		中国民俗文化基礎Ⅰ	前後	2		○			
		中国民俗文化基礎Ⅱ	前後	2		○			
		中国民俗文化基礎Ⅲ	前後	2		○		人文総合プログラム選択者は2科目4単位以上選択必修	
	人文総合基礎Ⅰ	前後	2		○				
	人文総合基礎Ⅱ	前後	2		○				
	人文総合基礎Ⅲ	前後	2		○		<ul style="list-style-type: none"> 文学研究プログラム選択者は中国文学特殊講義A B 2科目4単位は必修、あとの4科目8単位以上は、プログラム応用科目の中から選択、計6科目12単位以上選択必修 中国語教養プログラム選択者は中国語教養特殊講義A B 2科目4単位は必修、あとの5科目10単位以上は、プログラム応用科目の中から選択、計7科目14単位以上選択必修 中国民俗文化プログラム選択者は中国民俗文化特殊講義A B 2科目4単位は必修、あとの6科目12単位以上はプログラム応用科目の中から選択、計8科目16単位以上選択必修 人文総合プログラム選択者は人文総合特殊講義A B 2科目4単位は必修、あとの6科目12単位以上はプログラム応用科目の中から選択、計8科目16単位以上選択必修 		
	中国文学特殊講義A	前後	2		○				
	中国文学特殊講義B	前後	2		○				
	中国語教養特殊講義A	前後	2		○				
	中国語教養特殊講義B	前後	2		○				
	中国民俗文化特殊講義A	前後	2		○				
	中国民俗文化特殊講義B	前後	2		○				
	人文総合特殊講義A	前後	2		○				
	人文総合特殊講義B	前後	2		○				
	中国学特殊講義Ⅰ(文学)	前後	2		○				
	中国学特殊講義Ⅱ(文学)	前後	2		○				
	中国学特殊講義Ⅲ(中国語応用)*	前後	2		○				
	中国学特殊講義Ⅳ(中国語応用)*	前後	2		○				
	中国学特殊講義Ⅴ(中国語応用)*	前後	2		○				
	中国学特殊講義Ⅵ(思想・宗教)	前後	2		○				
中国学特殊講義Ⅶ(思想・宗教)	前後	2		○					
中国学特殊講義Ⅷ(歴史)*	前後	2		○					
中国学特殊講義Ⅸ(歴史)*	前後	2		○					
中国学特殊講義Ⅹ(芸術)*	前後	2		○					
中国学特殊講義Ⅺ(芸術)*	前後	2		○					
中国学特殊講義ⅫⅡ(生活文化)	前後	2		○					
中国学特殊講義ⅫⅢ(生活文化)	前後	2		○					
中国学特殊講義ⅫⅣ(言語文化)*	前後	2		○					

次ページに続く

	授業科目	開講	単位	開講学年				備考
				1	2	3	4	
プログラム専修科目	プログラム応用科目	中国学特殊講義X V (言語文化)◆	前後	2			○	
		中国学特殊講義X VI (言語文化)◆	前後	2			○	
		中国学特殊講義X VII (言語文化)◆	前後	2			○	
		中国学特殊講義X VIII (言語文化)	前後	2			○	
		中国学特殊講義X IX (言語文化)	前後	2			○	
		日本文学概論 I	前後	2	○			
		日本文学概論 II	前後	2	○			
		日本語学概論 I	前後	2	○			
		日本語学概論 II	前後	2	○			
関連科目		日本文学講読 I	前後	2		○		
		日本文学講読 II	前後	2		○		
		日本文学史 I	前後	2		○		
		日本文学史 II	前後	2		○		
		日本語学講読 I	前後	2		○		
		日本語学講読 II	前後	2		○		
		日本語史 I	前後	2		○		
		日本語史 II	前後	2		○		
		伝承文学講読 I	前後	2		○		
		伝承文学講読 II	前後	2		○		
		書道	通年	4		○		
		書道実習 I	通年	2		○		
		書道実習 II	通年	2			○	
		書道実習 III	通年	2			○	
書道実習 IV	通年	2			○			

○で示す開講学年で履修することが望ましい。ただし、履修学年に制限がない限り、当該学年以降でも履修することができる。

*中国学特殊講義Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅷ、Ⅹ、Ⅸ、ⅩⅠ、ⅩⅣは原則として隔年開講である。

◆は Semester 留学読み替え予定科目のため、本学では開講しない。